

**日本透析医学会統計調査データを用いた  
糖尿病透析患者の予後に関するコホート研究」のご案内**  
2007年1月1日～2011年12月31日に糖尿病により血液透析療法をうけられた方へ

<研究の意義・目的・方法>

本研究は、日本人糖尿病透析患者の特徴と予後を明らかに、またその予後へのBMIや年齢の関与を検討するために、すでに収集された日本透析医学会統計調査データを用いて解析を行います。なお、本研究は、透析医学分野における、新たな知見を目的とする学術研究活動として実施されるものである。

すでに収集されている日本透析医学会統計調査データ(下記検査項目)をもとに、イベント(下記観察項目)に関する要因について統計的に解析します。

本研究により、わが国の糖尿病により透析を始められた方の特徴や心血管病発症・死亡との関連が明らかとなり、糖尿病透析患者の問題点などが明らかとなる可能性があります。

観察項目

死亡、心血管病(脳卒中、虚血性心疾患)の発症

検査項目

各透析施設で通常に収集されているデータ(2007年～2011年)が含まれます。すなわち、年齢・性・身体情報、血液情報、脳卒中・虚血性心疾患の発症の有無、死亡年月日とその原因など。もしデータを 사용하지 ないでほしいとお考えであれば申し出てください。

研究成果は学会にて報告し、また宮崎大学医学部血液・血管先端医療学講座のホームページ上にも公開する予定です。なお、この研究が行われているからと言って、対象の皆様が別に負担をすることも決してありません。

なお、本研究は本講座の運営交付金で行います。

<研究期間>

宮崎大学医学部「医の倫理委員会」承認後～2020年3月31日

<研究機関名>

宮崎大学医学部血液・血管先端医療学講座・血液浄化療法部でデータをまとめます。

<研究協力機関名>

医療法人社団清永会 本町矢吹クリニック 政金生人(日本透析医学会統計調査委員会委員長)

透析調査・公募研究の設計・管理

医療法人仁友会 北彩都病院 和田篤志(日本透析医学会統計調査委員会委員)

透析医学会統計調査データの監修

広島国際大学 尾形聡(日本透析医学会統計調査委員会委員)

透析医学会統計調査データの監修

<個人情報保護の方法>

皆様のデータは、名前を消され記号化された形で収集されています。宮崎大学医学部血液・血管先端医療学講座・血液浄化療法部の研究者をはじめ第 3 者には、皆様の名前はわからないようになっており、個人情報保護されます。

<問い合わせ先>

宮崎大学医学部附属病院血液浄化療法部 佐藤祐二

宮崎大学医学部血液・先端医療学講座 藤元昭一

電話番号どちらとも 0985-85-0872